

海外派遣留学生
留学報告書

学部学科・研究科専攻	情報科学科		留学時学年	2年次
留 学 先	国	ニュージーランド	大学/機関	東海大学
期 間	2026 年 8月 8日 ~ 2026 年 9月 6日			
	短期○・中期・長期 ※○で囲んでください。		計	1ヶ月

[1] 参加したコースの時間数と時間割

- 授業時間数： 80 時間(40コマ)
- 科目名(受講した科目を全てご記載ください)：英語

【時間割】

時 間	月	火	水	木	金	土	日
例) 9 時~13 時	○	○	○	○	○	○	Free
8 時 15 分~10 時 15 分	○	○	○	○	○	Free	Free
10 時半~12 時半	○	○	○	○	○	Free	Free

[2] クラス編成や授業方法について教えてください。

【例】クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等
クラス人数:人数20人、日本人17人、韓国人3人
使用教材は学校が貸し出してくれるため購入の必要なし

[3] 課外活動や週末の過ごし方について教えてください。

授業で出された課題の取り組み。観光。ホームステイ先の家族との関わり
放課後や週末は基本自由のため、友人と観光をしたり自分の趣味の時間に使うことができます。またホームステイ先の家族は今日あったことや日常的な会話をします。

[4] よく利用した施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

授業では基本決められた教室を使っており、昼食や友人との待ち合わせには学生ラウンジを使用していました。またお昼にスーパーを利用しました。

[5] 宿舎(寮やホームステイ)での生活について教えてください。

部屋：1部屋1人で使用

様子：ベッド1つ、勉強机1つ、クローゼット1つ、鏡1つがもともと置かれていて。部屋の広さはさほど大きくありませんでした。

そして普段のホストファミリーとは朝食や夕食を一緒に食べたり、学校から帰宅した後にその日の出来事について話したりしました。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

- **楽しかったこと：**

学校終わりの午後、土日を含めた自由時間を活用し、友人と観光名所に行ったりオークランド内を散歩、買い物など、かなり有意義に過ごせた。

- **苦労したこと：**

物価が違うためお金の使い方の工夫と言語の壁による意思疎通の難しさ。

[7] 留学の成果について教えてください

- 1) **語学力の向上：**

以前よりも英語でコミュニケーションを取ることに抵抗がなくなりました。ホストファミリーとの会話や学校での授業を通して、日常的な英語表現や聞き取り能力が向上しました。また英語だけでなく言語自体が好きになりました。

- 2) **専門知識の向上：**

私自身、博物館や水族館などの観光名所に行きニュージーランドの文化を数多く知ることができました。

- 3) **自己成長など：**

日本人のいない環境下で生活し、他の文化や価値観の大切さを理解できた。また自立心や行動力も高まり日本でも生かそうと思いました。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

オークランドではバスや電車を利用する機会が多いため、AT HOP カード（日本でいう PASMO のようなもの）を着いたら早めに準備しておくとう便利です。また、JCB のクレジットカードは使えない場所も多いため、Visa や Mastercard など別のカードを用意しておくことをおすすめします。日本食が恋しくなったときや、日本の商品が必要になったときはジャパニーズマートがあるので安心です。

最後に英語が完璧でなくても平気です。間違えても現地の方々は優しいのでフォローしてくれます。最初は緊張するかもしれませんが、充実した留学生活を楽しんでください。

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

	内訳		金額 (留学時の日本円)
1	短期留学者のみ	旅行会社に支払った経費（授業料、フライト代他）	800000
2	中期・長期留学者のみ	フライト代	0
3	中期・長期留学者のみ	滞在費（寮費・ホームステイ代など）	0
4	教材費		0
5	保険代		約 12000
6	私生活における諸経費（食費・交通費・洗濯費等）		20000
7	個人的な買い物		80000
8	その他（ ）		0
9	留学に関する費用 （1 から 8 の合計）		約 912000
10	受給した奨学金（奨学金名： ）		0
11	留学に関する費用総額 （上記 9 から 10 を引いた額）		約 912000

